

2 授業が見える 紙面構成

授業の流れを示しました 「表現」と「鑑賞」の相互の関連を意識し、一つの題材の中で一体的に学べる構成にしています。

学習指導要領
資質・能力の
3つの柱
に対応！
➡詳しくは別資料
「評価に役立つ教科書」

3観点の「目標」 生徒に伝わりやすい簡潔な文章で目標を示しました。

目標	
知識・技能	形や色彩などが見る人に与える効果を理解し、見通しをもって表す。
思考・判断・表現	伝えたい内容について考えたことをもとに主題を生み出し、効果的な表現の構想を練る。
主体的に学習に取り組む態度	自分の考えや見方を深めながら、デザインの構想を練ったり、作品を鑑賞したりする活動に主体的に取り組む。

鑑賞

題材の初めに、表現につながる鑑賞作品を掲載しました。また、対話が生まれるように鑑賞が深まる問いを示しています。

表現

発想・構想

全ての表現題材に、作品の発想を広げ、構想を練るための具体的な手立てを掲載しました。「みんなの工夫」では、中学生の制作過程を詳しく示しています。

鑑賞

4ページ構成の題材では、最後に鑑賞を位置づけました。表現活動の後に、作者の言葉とともに作品を鑑賞することで、より学びが深まります。



教科書の流れに沿って授業を組み立てれば、無理なく「表現」と「鑑賞」を関連づけて指導できます。

題材の初めに、必ず鑑賞作品が掲載されているんだね。



2・3年
P.70～73
「メッセージを伝える」

1 QRコード

全国の生徒作品、解説動画、技法動画など、さまざまなコンテンツにリンクしています。
➡詳しくはP.20

2 鑑賞を深めるポイント

作品の鑑賞を深めることができるよう、形や色彩、材料などの【共通事項】を意識できる問いかけを入れました。

POINT
炎を上げて
落ちるチョウ。
作者は、なぜ
このような表現
をしたのだろう。

3 道徳科とのつながり

題材に関連する、道徳科の内容項目を示しました。

道徳科とのつながり

4 SDGsとの関連

題材に関連する、SDGsの目標を1～17の番号で示しました。

SDGs 4 5 6 7 10 13 14 16

➡詳しくは別資料「SDGsに配慮した教科書」

5 作者の言葉

作品がつくられた背景、制作意図などを知ることができます。

作者の言葉

6 他教科とのつながり

題材の随所に、他教科とのつながりを示すコラムを設けました。美術での学びが他教科とどうつながるのか、実感をもって理解できます。
➡詳しくはP.23

7 資料のリンク

「資料」の関連ページをすぐに参照できるよう、リンクを示しました。
➡詳しくはP.4～9

資料



2 授業が見える 紙面構成

制作過程が見える「みんなの工夫」

平成28年度版教科書から掲載している「みんなの工夫」。新版教科書ではさらにパワーアップし、生徒が試行錯誤しながら制作に取り組む様子を丁寧に紹介しています。

1 発想段階の 思いや考え

生徒が制作の初期段階で思ったことや考えたことを紹介。この思いや考えが、作品の主題生成につながっていきます。

2 思考の流れを 吹き出しで紹介

生徒が制作する中で考えたことを吹き出しで紹介。吹き出しの言葉を追っていくことで、生徒の思考の流れがわかります。

3 アイデア スケッチ

生徒が作品の構想を練る際に描いたアイデアスケッチを紹介しています。

4 作者の言葉

作品の制作意図や工夫点を、生徒の言葉で紹介しています。

5 複数の 生徒を紹介

発想のしかたや表現方法が異なる、複数の生徒の制作過程を紹介しています。

僕と同じ中学生が、こんなふうに考えてポスターをつくったのか。僕なら、どんなふうに表そうかな。



デザインや工夫など
メッセージを伝える

表現 発想・構想 みんなの工夫 メッセージを伝えるポスターをデザインする

近所の海岸に、たくさんのごみが落ちています。この問題をポスターで伝えるには、どうすればいいだろう。

●海岸で取材

どんなごみが落ちているか、写真を撮って記録しよう。

たくさん撮ったごみの写真をコラージュして、魚の形にしたらどうだろう。

●アイデアスケッチ

言葉、イラスト、色を入れるか？アイデアスケッチをしよう

●作者の言葉

汚れた海だけを描くより、苦しんでいる魚の姿を描いた方が、伝わりやすいかも。

●図書室で調査

CO₂削減にも、いろいろな方法があるな。みんなが気軽に取り組めることって、何だろう。

●アイデアスケッチ

地域の人に、自転車の活用を勧めよう。どんなポスターなら伝わるかな。

人物の服の色をどんな色にすれば、赤い矢印が引き立つかな。

生徒作品 叫び 紙、ペン、コラージュ 25.7×36.4cm

作者の言葉

浜辺で見たごみの山に、衝撃を受けました。いちばんの被害者は誰だろうと考えたときに、海に住む魚が思い浮かびました。この海のままだでは魚も遠くに逃げてしまう、そう考えて、魚の姿と、彼らの悲痛な「HELP」という叫びをデザインしました。

生徒作品 未来へ漕ぎだせ。 紙、ポスターカラー 58.5×38.3cm

作者の言葉

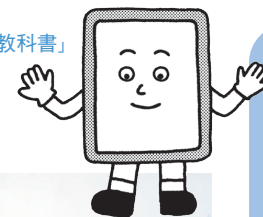
CO₂削減が大事だと思い、地域の人たちに自転車の利用を勧めるポスターを考えました。車から自転車への転換を意味する赤い矢印を目立たせるために、グラデーションで丁寧に仕上げました。

2・3年 P.72
「メッセージを伝える」

72

6 インタビュー動画 ▶ 詳しくは別資料「言葉を大切にした教科書」

紙面に掲載しきれなかった、生徒のさまざまな工夫点を動画で紹介しています。



どう表現しようと考えましたか？

誰が見ても魚が悲しんでいるということを伝えたくて

作者インタビュー「叫び」

海洋ごみの問題を伝えるために制作したポスターについて、制作のきっかけ、工夫点などを語ってもらいました。



制作のきっかけは何ですか？

工夫したところは？

こだわったところは？

制作の
きっかけは？

工夫した
ところは？

こだわった
ところは？

—— 全ての「みんなの工夫」にインタビュー動画を用意しました ——

● 見つめ、感じ取り、描く (1年 P.17)

なぜこの絵を描いたのですか？

私の入学式に集まってくれたときのうれしい気持ちが込められた靴なので

● 「小学校の入学式で 履いた靴」



● 心ひかれるこの風景 (1年 P.26)

最後に一言

「実守る」というテーマでこの絵を描いたので

● 「実守る」



● 暮らしをいろいろ文様 (1年 P.54)

どう表現しようと考えましたか？

回転させてみるとお花みたいな形になって

● 「サクラノ文様」



● 心の中の風景を表す (2・3年 P.10)

どう表現しようと考えましたか？

自分の気持ちをテントの色に染めていくように表現しました

● 「旅行の最終日 家族と見たタイの市場」



● 今の自分、これからの自分 (2・3年 P.56)

マスクを描いた理由は？

忘れないように覚えておくために描きました

● 「思考」



● 地域の魅力を表すパッケージ (2・3年 P.90)

工夫したところは？

線だけにかならずに少し指でぼかしながら描いたので

● 「大阪城の四季」

